

令和元年度 社会福祉法人丹穂会 事業計画

社会福祉法改正により、社会福祉法人の「地域における公益的な取組」の実施が責務として位置づけられ、緑ヶ丘学園の地域ボランティア組織と共同した障害児・者の交流の場の設営、福寿荘の家族介護者教室の実施など、今後もさらに充実させ継続していきたい。また、地域において福祉・介護に関する身近な相談窓口として、職員の相談技術の向上を図ると同時に、気軽に立ち寄れる開かれた施設づくりに努めていきたい。

① 施設管理・運営

- ・ 障害者支援施設「緑ヶ丘学園」：新築完成した竹茶製造等作業所を活用し、利用者の作業訓練の充実を図ると共に、地域に開放し高齢者や障害者・児童の居場所、ボランティア活動の拠点としての活用等、地域福祉に貢献することを目指していく。
- ・ 特別養護老人ホーム「福寿荘」：建物の老朽化に対応し、特に利用者の安全面に配慮した修繕・修復を図っていく。

② 利用者支援

両施設とも高齢化・重度化が進んでいることから、引き続き介護や機能訓練体制の充実に努めていくほか転倒等事故防止、インフルエンザ等感染症の予防に努めていく。

1 事業の経営

第一種社会福祉事業

- (1) 障害者支援施設 緑ヶ丘学園 生活介護（60人） 施設入所支援（50人）
- (2) 特別養護老人ホーム 福寿荘（50人）

第二種社会福祉事業

- (1) 緑ヶ丘学園短期入所事業（5人）
- (2) 特定相談支援事業所みどり
- (3) 福寿荘短期入所生活介護事業（20人）
- (4) 福寿荘通所介護事業・（25人）・日常生活支援総合事業通所型サービス（10人）

公益事業

- (1) 緑ヶ丘学園日中一時支援事業（10人）
- (2) 福寿荘居宅介護支援事業

2 理事会・評議員会の開催計画

・理事会

5月 第1回理事会（決算、事業報告、定時評議員会の議案・開催日時 等）

6月 第2回理事会（理事長の互選、業務執行理事の選任 等）

11月 第3回理事会（補正予算 等）

3月 第4回理事会（事業計画、当初予算 等）

・評議員会

6月 定時評議員会（決算、事業報告、任期満了に伴う理事・監事の選任 等）

任意評議員会 その他定款に定められた事項の決定について

3 人材の確保

深刻な人手不足が続く中で、ハローワークや福祉人材センターの就職相談会に積極的に参加、電子媒体を使用している求人情報会社や求人情報誌への掲載、求人チラシの配布、人材紹介・派遣会社の活用などあらゆる手段を通じて人材確保に努めていく。また、教育・研修の機会の確保、労働環境の整備など、現任職員の育成に努める。

4 施設整備など

・緑ヶ丘学園空調設備の更新工事

・施設建物の老朽化に伴う修繕工事

・福寿荘 移転改築に関する協議（平成29年度～平成33年度 社会福祉充実計画）

5 施設整備資金借入金の償還

・借入先：独立行政法人福祉医療機構

・借入理由：緑ヶ丘学園移転移築に伴う諸経費等

・借入金額：204,700千円

・平成31年度償還額（14回目）

元金 10,230,000円

利息 997,425円